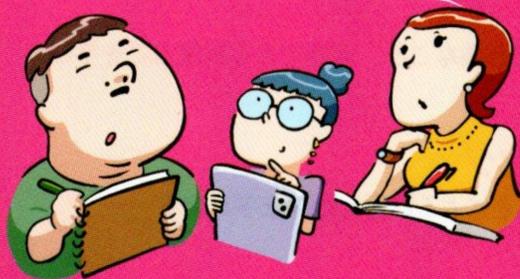


温泉!!



皆が楽しく学ぶ



復興! 継承! 新たな START

第17回

全国業者青年交流会

in岩手

10

2024年

会場 花巻温泉 (千秋閣・紅葉館・花巻)

主催 全商連青年部協議会

全国の業者青年が一堂に会し、学習や懇親会を通じて、商売や情勢について学び、つながりを深める一大イベント

5★6

全国業者青年交流会 第17回

2024 in 岩手

企画

日程

開会
10月5日(土) 13:30~
6日(日) 12:45

開催地

花巻温泉(千秋閣・紅葉館・花巻)
〒025-0304 岩手県花巻市湯本1-125

10月5日 @紅葉館1階 巖鷲の間

全体企画① 記念講演
(14時~15時35分)

テーマ

「震災復興と地域創生は表裏一体」



岩手大学名誉教授
講師 齋藤徳美

1945年秋田市生まれ。73年東北大学大学院工学研究科博士課程修了、工学博士。78年岩手大学に助手として赴任、教授・理事・副学長を歴任。専門は地下計測学・地域防災学。東日本大震災以降は、「岩手県東日本大震災津波復興委員会・総合企画専門委員会委員長」として復興計画の立案、進捗管理などにあたる。各自治体での職員研修や防災土育成研修の講師も務める。著書に「1998年岩手山噴火危機対応の記録」「地域防災・減災、自治体の役割」「岩手・減災 近年の足跡」など多数。防災功労で、2016年度防災大臣表彰、17年度内閣総理大臣表彰を受賞。24年度岩手県勢功労賞を受賞。

内容

東日本大震災から13年、当時の被害や、その後の復旧・復興政策が、住民や地域経済を支える中小企業の暮らし・なりわい再建に生かされているのか。「震災復興と地域創生は表裏一体、地方創生なくして日本創生はない」と、岩手県の復興計画の立案、進捗管理などを担ってきた一人である齋藤名誉教授が実感したこと、自然災害の多い日本に必要な防災・減災・復興政策、国や自治体の役割も含めて語ります。

全体企画② パネルディスカッション
(15時55分~17時30分)

テーマ

「地域経済を支える中小業者のなりわい再建」



北海学園大学教授
講師 大貝健二

1980年広島市生まれ。2012年に京都大学大学院経済学研究科にて博士号を取得。専門は地域経済学・中小企業論。ゼミでは例年、地域経済の仕組みについて学びながら、現場に出て濃密な調査。その成果を道内の政策提言フォーラムで発表し、報告書をまとめる。著書に「よくわかる中小企業」「地域社会に果たす中小企業の役割」(いずれも共著)など。社会活動として、自治体問題研究所全国理事・副理事長(2014年~・22年~)、北海道恵庭市中小企業振興審議会基本計画推進管理専門部会(2017年~)、札幌市地震被害想定検討委員会(19年~22年)など。

内容

「地域経済の主な担い手という観点から中小企業の役割とは何か」を主に研究している大貝教授をコーディネーターに、震災などの被災から、商売を諦めずに継続していく業者が、なりわい再建の経験、支援や対策などに生かす教訓、地域経済の活性化について語り合う。地域のなりわいの真の復興につながる力、民商青年部運動の役割も深めます。

夕食交流会

名刺交換会・製品展示
(19時~21時)



10月6日

分科会 (9時~12時 @各会場)

① 事業承継・M&A

親から子、業者から業者など、事業を引き継ぐために必要なことを学びます

② 民商運動の継承

民商の歴史を知り、次世代に運動を引き継ぐ大切さを学びます

③ 新規開業

新しく事業を始めるために必要なこと、活用できる制度などを学び交流します

④ SNSマーケティング

商売でSNSを活用することによる影響と効果を学びます

⑤ 助成金・補助金

商売を発展させる、助成金や補助金について学びます

⑥ 消費税インボイス

制度について学ぶとともに、インボイス導入による影響を交流します

⑦ 青年部づくり

若い世代が集まる青年部について、各地の経験を交流します

⑧ 家庭・子育て

家庭や子育ての悩みや楽しさを交流し、学び合います

⑨ 移動分科会

花巻市ゆかりの詩人の記念館などまわりながら、平和について学びます

閉会全体会

(12時15分~12時45分)
@巖鷲の間



主催

全商連青年部協議会

連絡先 〒171-8575 東京都豊島区目白 2-36-13
電話 03-3987-4391



全青協X
(旧Twitter)



全国業者青年交流会
フェイスブックページ



全青協YouTube



全青協
インスタグラム